

背教者ル一テル

No. 6

ラ イ フ 子 上



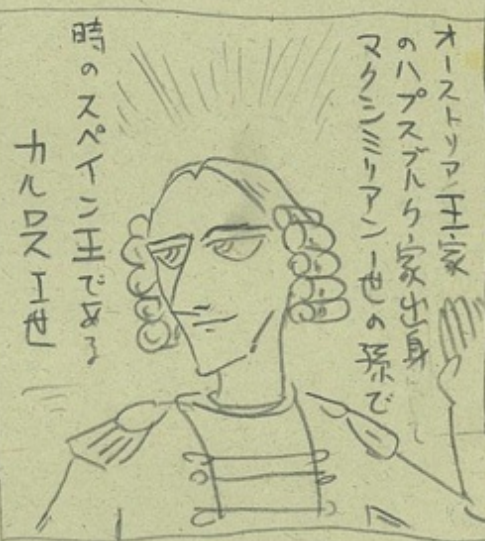
背教者ルーテル 第六回 ライブチ

1519年1月12日  
 神聖ローマ帝国第29代皇帝  
 マクシミリアン一世が歿した  
 享年74歳  
 資料提供



病死と発表されたが、  
 国内・国外とも大乱を起していた  
 時であるから、主君殺すもた  
 いうのが一般論だったとか

皇帝は選挙制である  
 から、次の皇帝に二人の  
 人物が立候補した。

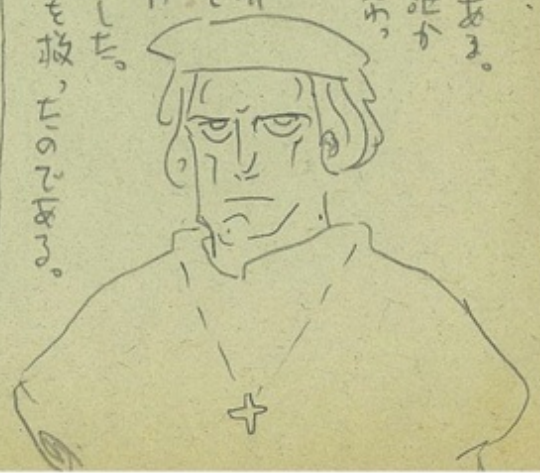


オーストリア王家  
 のハプスブルグ家出身  
 マクシミリアン一世の孫で  
 時のスペイン王である  
 カルロス一世

対するは  
 バロワ家出身  
 時のフランス王  
 フランシス一世である。



ローマ教皇として、ても、  
 この選挙は大切である。  
 神聖ローマ皇帝が誰か  
 で、自力の地位が変わり、  
 てくるから。



ともかくヨーロッパ世界の  
 の有力者は皆こぞして  
 この選挙を自分と有  
 利と動かしつと暗躍した。  
 この混乱がルーテルを救ったのである。

しかしなんとしても  
 最終的にこの選挙は  
 カポプリッガーがとちうにつくた  
 ままなのである。

選挙には大皇帝の  
 ワイロが入用。  
 最後と物事を決  
 めるのは、金である。

カルロス一世も  
 フランシス一世も  
 必死にカポプリッガーを  
 手に入れようとした。

こういつた意味より  
 フッガーはまさに、  
 皇帝をぶくる人であった。





アウグスアルクの会見で失敗し、ルーテルを逃がしてしまっただけで、カエタヌス、サクソニアのアウグスチヌス、隣国修士会会長、ニタウビッツと会見した。

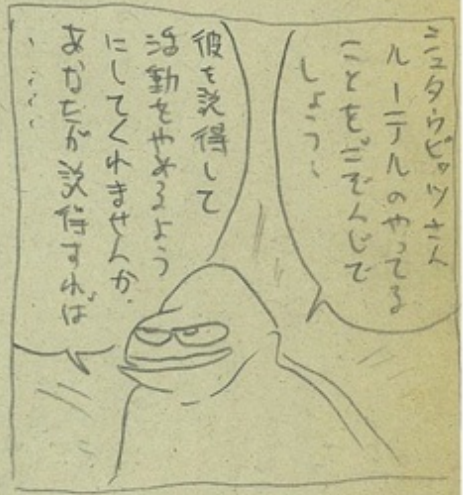


ニタウビッツはルーテルの国を師と仰ぐ。

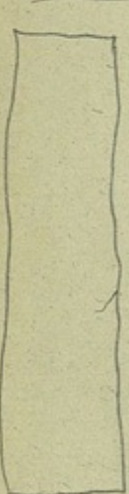


ニタウビッツはルーテルのやっつことでも、ごめんじてしよう。

彼も納得して活動をやめるようにしてくれませんか。おひらが改行すれば



お断り申す...  
ボンッ



教皇様、サクソニアに兵を送り、ルーテルを捕えまじょう。やつらをほおつておけば、教会の権威はかかちります。



フリードリヒが、ちまめたしを断るでいふのだ。

フリードリヒ、ごときは破門するとおひせは、

キナマワ、フリードリヒの力の大きさをしんのか？



やつは、選帝侯だぞ、たせのせい族では、

とにかく、選挙が終わるまでは、やつともぬごともふ、すのはやばい...、しばらくルーテルの事は、ほかっておくしか、あるまい。

こうして教皇の行のルター、処分も一段階は失敗した。



教皇はひくまがルーテルと  
和解するた



ミンティッツも調停者を選び、  
フリードリヒとワイロを送るな  
とし

ルーテルとミンティッツは  
アルテンブルクで合見する  
こととされた

では  
行ってくる  
るす



ふくも  
しましよ  
う

アミアア



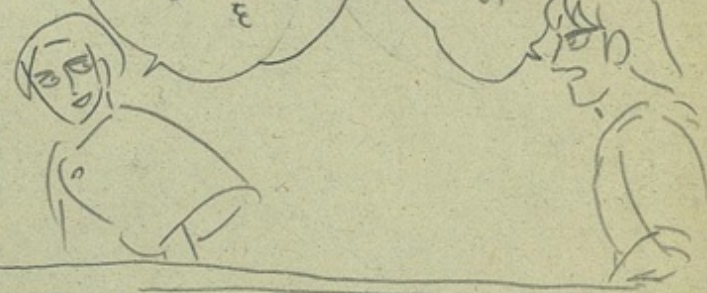
まもって  
くみるのは  
おれがせい  
人殺しはして  
くみらばよ

ハイハイ



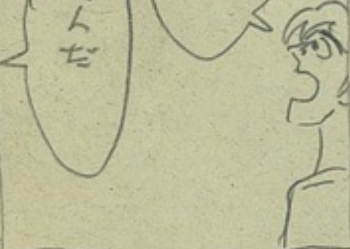
女の  
ヤが不へ先生  
は行かんの  
ですか

カーンニタ  
ワ、のにて  
今後の計画を  
たててくる  
ん



おれ  
のらねん  
ですか

まくん



チ



ルーテルさん  
自筆や毒殺談  
ごめんじよ

え  
まな

あやう  
いとして  
アマテラス氏  
がやうせんじ  
ないですか

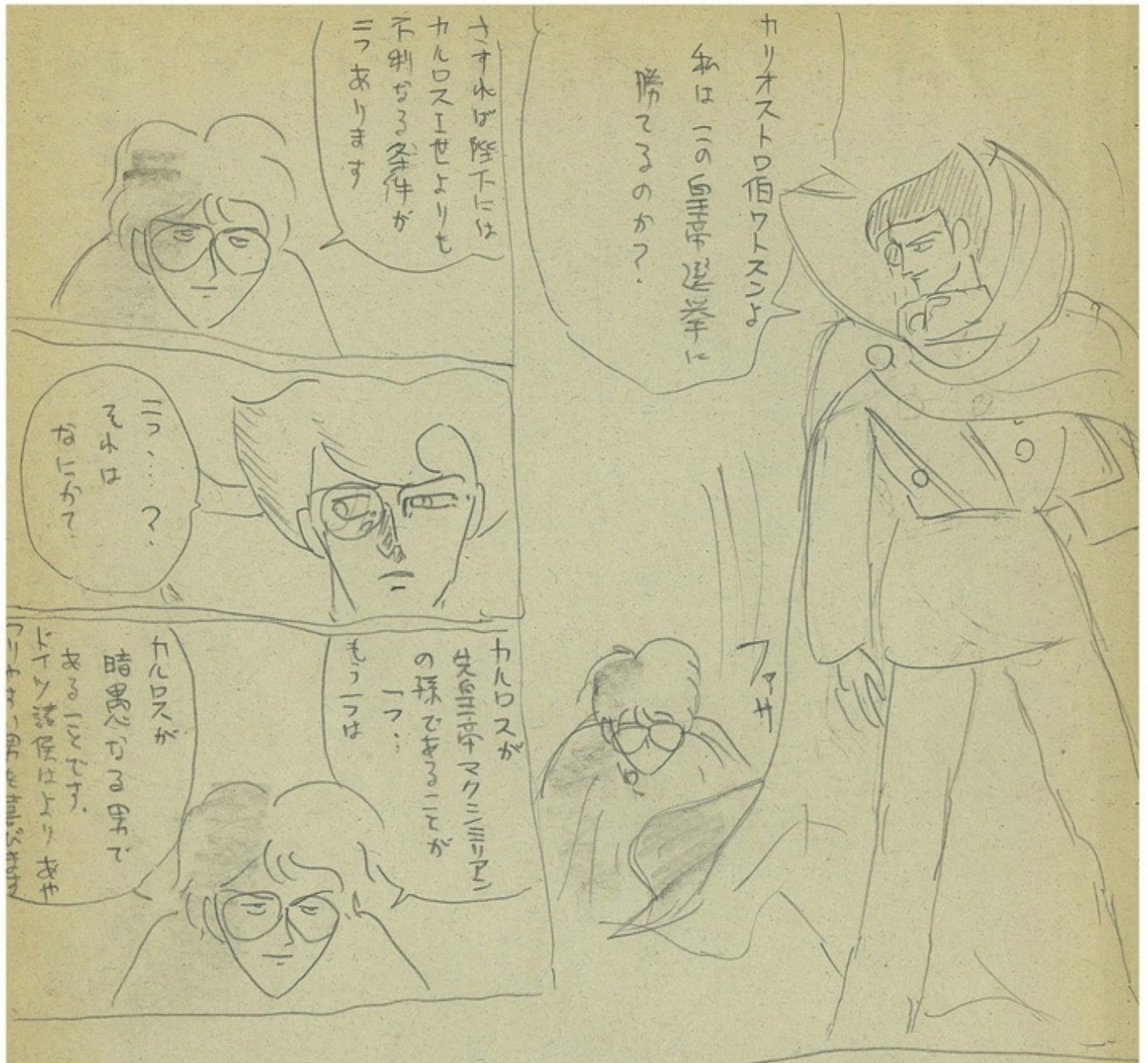
え?











カリオストロ伯ワトソンよ。  
 おは、この白昼夢遊拳に  
 勝てるのか？

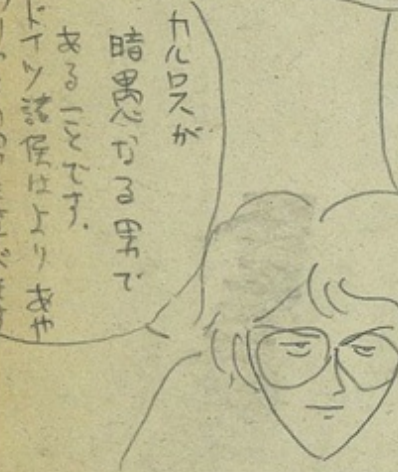
すす水げ陛下には  
 カルロスエッセよりセ  
 下判ぢる条件が  
 ニフあります



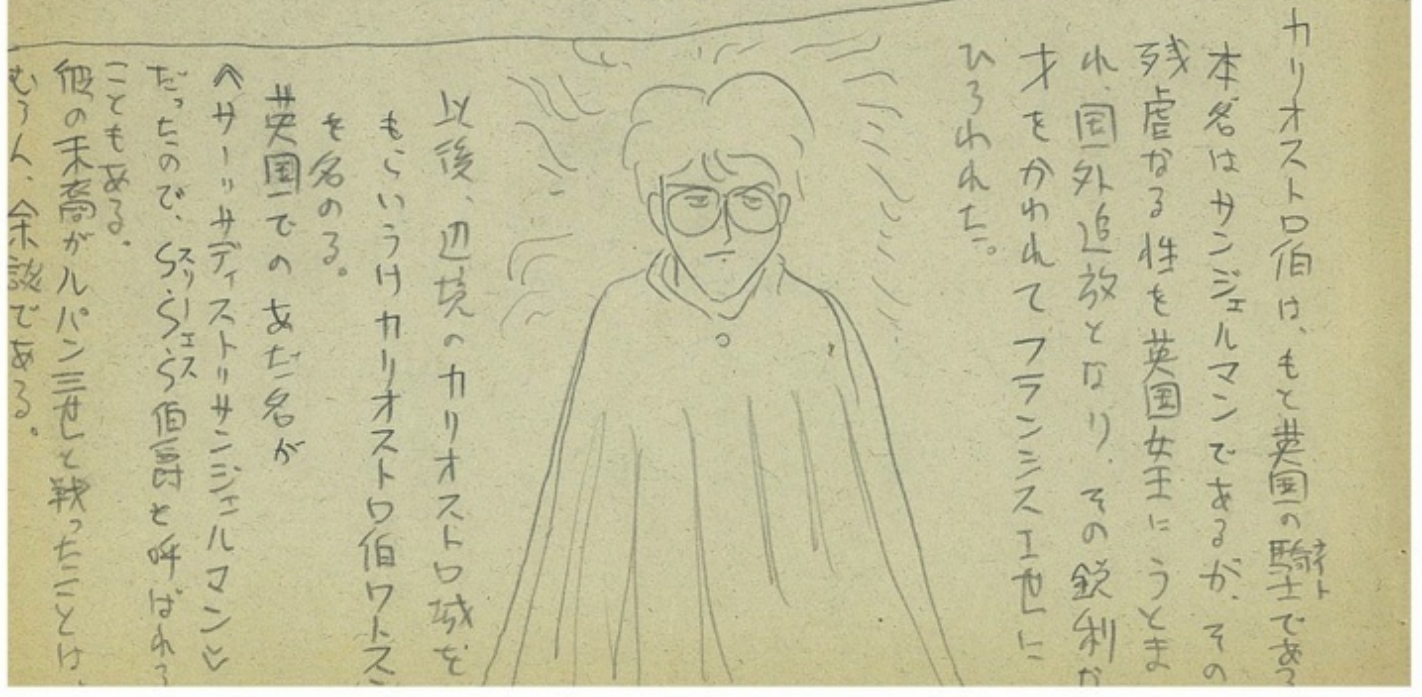
ニフ……？  
 ええは  
 なにか？



カルロスが  
 生息ニテマクミニリア  
 の採であることが  
 一フ……  
 もうニフは



カルロスが  
 暗愚なる甲斐で  
 あることす。  
 ドイツ諸侯はよりあや  
 カリオストロ伯ワトソン



カリオストロ伯は、もと英國の騎士であ  
 本名はサンジェルマンであるが、その  
 残虐なる性も英國女王にうとま  
 小国外追放となり、その鋭利  
 才をかゆんでフランシスエッセに  
 ひろゆた。

以後、辺境へカリオストロ城を  
 もこいうけカリオストロ伯ワト  
 も名のる。

≪英國での女名が  
 ≪サーリサディストリサンジェルマン  
 だ、こので、スリエス  
 二ともあつ。  
 彼の末裔がルパン三世と称したといけ  
 る人、余談である。



アルテンブルクでの  
 ミンデッツとルーテルの合見は  
 うまくいき、教皇三側と  
 ルーテルの  
 和解が、いさあつ  
 成立した。  
 ルーテルは  
 教皇三側が  
 両者の間と決めら  
 れた協定を守る。  
 かまじり教皇も  
 攻撃しないと  
 約束した。  
 もしも、この協定が  
 このまま継続して  
 両者の和解が  
 絶えなかつた  
 なら、歴史は  
 大きく変わつていたろう。  
 ルーテルはカトリック教会内  
 で、カトリック司祭として改革  
 を行つていくかもしれないの  
 だ。



アルテンブルク協定が結ばれ  
 つつあるころ、  
 カールミュータットはカマテルと  
 ともに、

アイスレーベンにまかりてあり  
 倉中、ライプチヒ大にナへ  
 よつた。



カールミュータット、カマテルは  
 かなり積極的な運動  
 者であった。



カールミュータットは  
 ルーテルに講演会をナせり。  
 フモリで、その第一回講演の場を  
 ルーテルの生きた地  
 アイスレーベンに  
 もとめせしが。

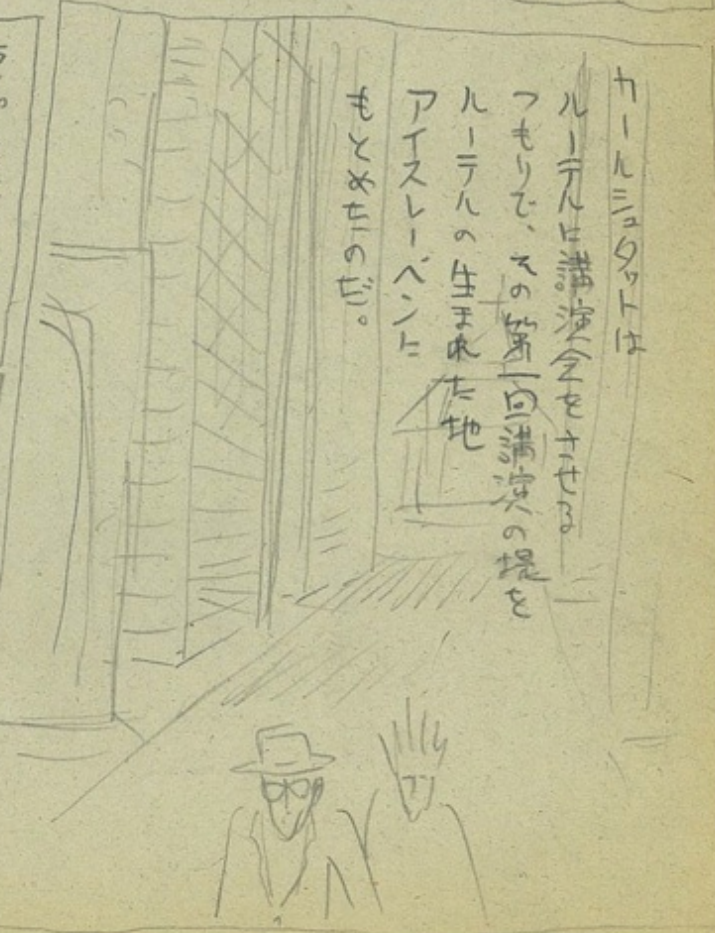
ライプチヒ大に

いよう  
 カールミュータット  
 ひまじぶり  
 せな。



「これは私の  
 教員子の  
 カマテル」

カマテル、ニせらは  
 私の古い女で  
 トクテルという。  
 ニのライプチヒで  
 昔の年の教授をして  
 おる











みんなを  
集めて  
いい報告が  
あるんだ

ルーテル  
はえ生

ただいまー



なんと...  
は、カリヤン

お二人は  
おむかけで...  
その...  
ライプツヒで... ママリ  
女の

どうして  
ママテルワ  
カールニタト  
はア  
ア、  
ア、  
ア、

ライプツヒ大で  
エックにルターの涙を  
攻撃されたカールニタト、  
ママテルがたって口論となり  
激憤したカールニタトが  
後日、ライプツヒでエックを  
相手に公開討論をする  
ことも約束させられたの  
なというのだ。  
しかし、ルーテルは  
アルテニブクで  
まきつた動きは  
しなやかで約束して  
いせー



ハカチ



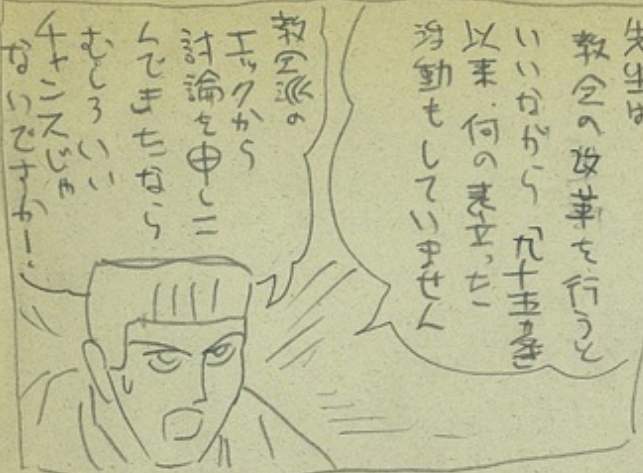








しかし、僕にはなうとくでま  
ません  
かせ、先生たちは  
まんの弱さを  
かんじます。

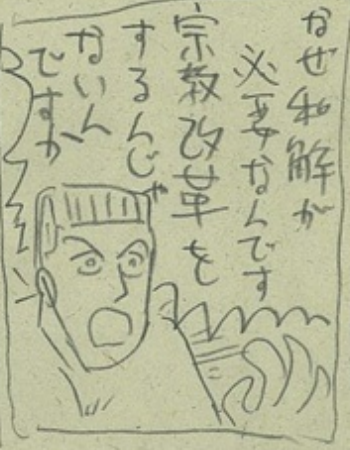


先生は  
教会の改革を行うと  
いいながら、九十五年  
以来、何のまじり、ま  
り動もしていません

教会の  
エックから  
討論を申しこ  
んでまちなら  
むしろいい  
千ナニスとい  
なりですかー



今、  
教会との和解が  
成立しつつある  
らば、  
マサール



かせ和解が  
必要なんです  
宗教改革も  
するんじや  
ないん  
ですか



マサール  
君も  
私の  
考えを正しく  
わからせてほしい  
ようお願いします



私たちのすまじいとは  
我々でなく、キリスト教の  
改革だ。その改革は  
教会内部より行われぬば  
まじかたないのだ。内部  
からでなくては教会は  
変わらん

そのための和解だ。  
もし、外部で私が教会  
を離れて改革を行うなら  
めらさずや、宗教界をも分  
するぞさう。カトリック自体は  
それでは変わらんのだ。  
わからず、マサール



この田か、  
考えを正しく  
てかいて



とどかく  
二人を  
呼びもどし  
ましよう



しかし、ラテランの  
討論会は中止にはならな  
かった。  
二つして

ルーテル、ミルテイツのあふ  
り知らぬ場でのカールミスタ  
ト、エックのいさかひが原因で  
アルテニブルク協定は無  
効になっていった。



ここに皇帝の選挙の結果も  
おしらせする。  
フケーが  
ハアスブルク家  
に選ばれた。  
カール五世が  
即位した。



1519年6月

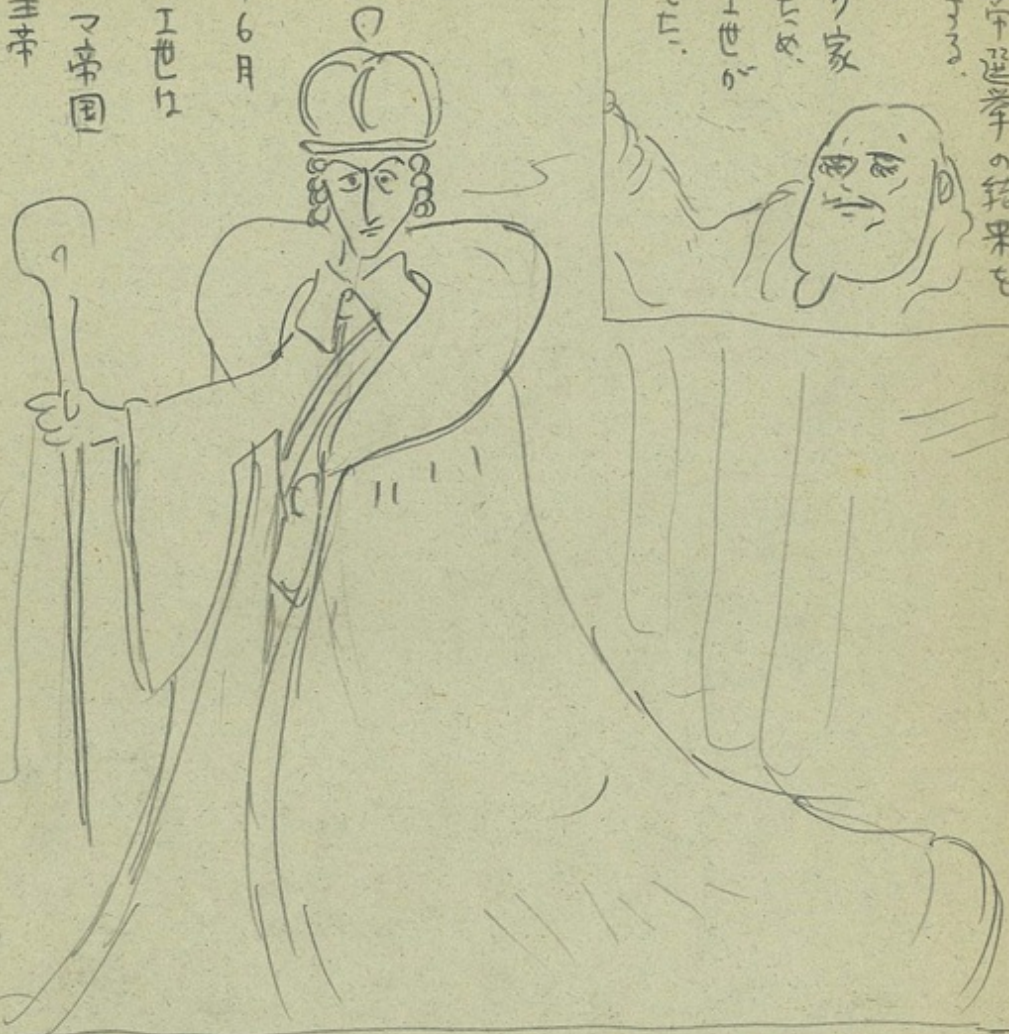
カール五世は

神聖ローマ帝国

第30代皇帝

カール五世として

即位した



そのニュースも聞かっつ



ルーテルらは  
ライプツヒへ  
向かった

このライプツヒで討論  
のうちははやく  
あつまり、

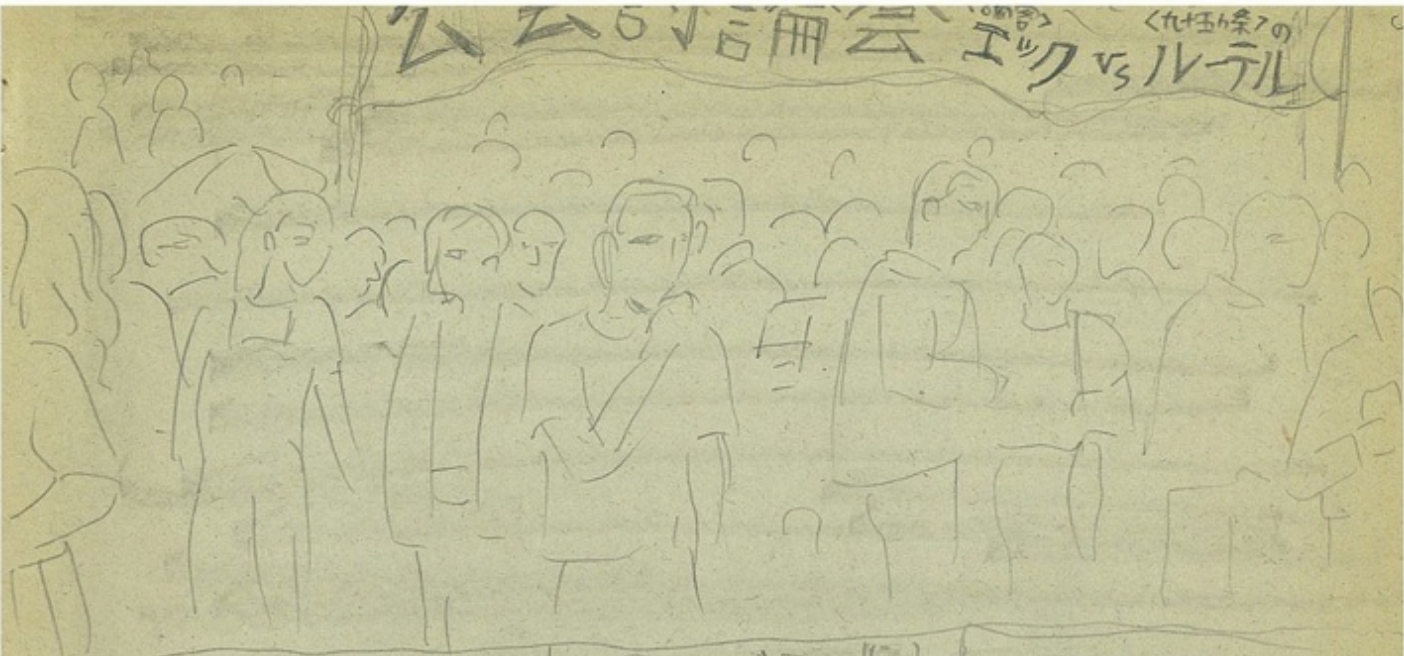


各地から  
多くの人が  
集まってきた





公公の↓活冊云 <sup>の</sup>イック <sup>の</sup>ルテ





二つゆう場での  
楽しみという  
のはひすな  
あなせのよんな  
有名人と大金  
いひまをこ  
てしな

ほう  
あまこも  
こらんとはなこ

まろやハニンせ  
騎士  
フッテンと  
ニッヂンゲン  
です

あつちか  
ちゆか  
わかりますかねマ  
あの有名な文士  
エラスムス氏で  
すよ

あまこ  
いひのは  
フリードリッ  
のちえん  
いゆわてい  
カクタイラン  
です  
どうです各界  
の文物が二の  
討論に注目  
しては  
です

あ  
あ  
?

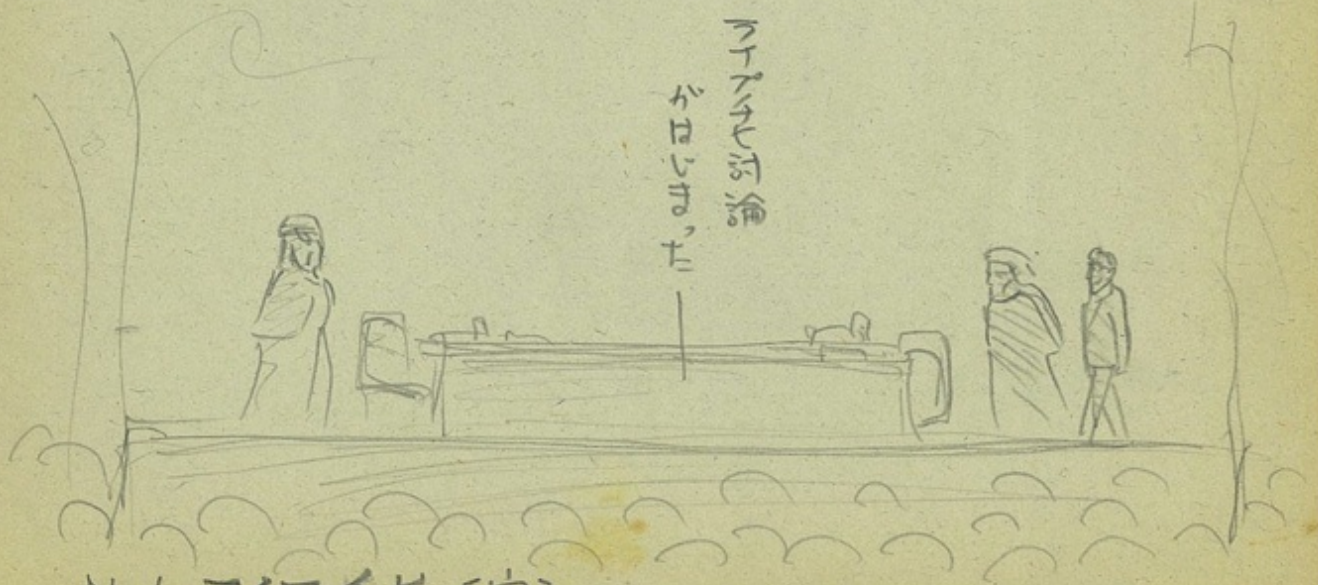
ニッヂン  
ちゆか  
あのちびっ  
×かネの男  
あれが  
カリオストロ伯  
ワトスニです

ロ  
ッ  
ッ  
ア  
ー  
ナ  
ム

タ  
タ  
タ  
タ  
タ

う  
む







「背教者ルーテル」 vol.6 ライプチヒ

<http://p.booklog.jp/book/31682>

著者：獣田由狼

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/kemonoda/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/31682>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/31682>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.